

# 地域交流

Education  
and  
Communication



## 尾州産地研修 I（工場見学）

尾州産地の織布の製造工程、刺繍の企画・製造工程等の素材に関する知識を習得し、今後の学習、作品制作への活用を図るとともに、地元織物産地への理解を深めることを目的とし、生活デザイン学科ファッション専修の学生20名を対象に研修を実施した。高度な刺しゅう技術を有する株式会社ラカムとガラ紡糸の製造を手掛ける木玉毛織株式会社において、製品が作られる工程を詳細に説明・見学させていただき産地を知る貴重な機会となった。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子  
 主催者： テキスタイルマテリアルセンター、  
 生活デザイン学科FD専修  
 開催日： 2022年5月19日  
 場 所： ①株式会社ラカム（一宮市）  
 ②木玉毛織株式会社（一宮市）



## 人材育成事業「翔工房」への参加

生活デザイン学科ファッション専修2年の松浦萌が選出され、事業に参加した。学生は、合同ミーティングへの参加や匠と呼ばれるテキスタイル職人との打ち合わせを経てテキスタイルの知識を深めるとともに、デザインしたテキスタイルを匠講師と協力し制作した後、衣装制作を行った。完成した作品は、2月16日～17日に開催された、尾州テキスタイル総合展「THE 尾州」において、展示および事前に撮影したショー動画が公開された。

担当者： 中谷 友机子/福村 愛美  
 主催者： 公益財団法人一宮地場産業  
 ファッションデザインセンター  
 開催日： 2022年6月17日  
 -2023年2月17日  
 場 所： 一宮地場産業ファッションデザイ  
 ンセンター（一宮市） 他



## 岐阜アパレル産地研修（縫製工場見学）

岐阜アパレル産地の衣服製造の現場を見学することで、岐阜アパレル産地の現状および縫製技術に関する知識を習得し、今後の学習、作品制作への活用を図るとともに、地元アパレル産地への理解を深めることを目的とし、生活デザイン学科ファッション専修の学生22名を対象に研修を実施した。縫製業界の現状と可能性に関する講義を受講した後、裁断から縫製までの工程を見学した。岐阜の縫製工場の有する高い技術や様々な取り組みを知る良い機会となった。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子  
 主催者： 生活デザイン学科FD専修  
 開催日： 2022年6月27日  
 場所： サンエース株式会社（岐阜市）



岐阜市立女子短期大学  
国際文化学科  
学外研修2022

## 太地町立くじらの博物館における学外研修

国際文化学科が和歌山県太地町くじら博物館で学外研修を実施した。地域の観光の拠点である博物館での実習を通じ、地域に貢献する施設の役割や業務への理解を深め、さらに捕鯨文化に触れることで、命との向き合い方や自然との共生について考える機会となった。

担当者： 王張璋  
主催者： 国際文化学科  
開催日： 2022年9月10日-9月14日  
場所： 和歌山県太地町立くじらの博物館



## 尾州産地研修Ⅱ（テキスタイルデザイナーによる講義）

布の製織や染色加工技術について、テキスタイルデザイナー2名による講義を実施した。有限会社カナーレ社長 足立聖氏からは、様々な素材を用いた織物の製織・仕上げ方法等について講義があった。株式会社イワゼン社長 岩田善之氏からは、デザイナーのデザインイメージからどのようにテキスタイルを織り上げるか等について講義があった。いずれも、多くのテキスタイル素材を示していただき、学生は実際の布に触れることでテキスタイルの魅力・可能性を実感できた。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子  
 主催者： テキスタイルマテリアルセンター、  
 生活デザイン学科FD専修  
 開催日： 2022年10月6日  
 場 所： テキスタイルマテリアルセンター  
 （羽島市）

# 課題創造演習

## Problem Finding and Program Creating



### 受講者募集

#### ■概要

集中講義, 1単位, 選択, 演習, 全学科, 1年生または2年生, 担当:白井直之  
10/13 高橋葵 先生(にじのはしスベイククリニック, 獣医師)

#### ■日程:

10/ 8(土) 1-5限「社会課題について」@1-401教室  
10/13(木) 5限「地域猫問題」(高橋葵先生,白井)  
10/15(土) 1-5限「まちの猫を探す」  
10/16(日) 1-4限「表現する」



## 課題創造演習 地域猫について

課題創造演習にて、にじのはしスベイククリニックの高橋先生から提起された地域猫の問題を取り扱った。高橋先生のレクチャーにて問題の本質を学び、市内の猫カフェで猫と触れ合い、その後問題の発生しているエリアを訪れた。さらに、受講生達は、問題と解決策の一端を、SNSで発信した。

担当者： 白井 直之、鈴木 辰一

主催者： CeNCER

開催日： 2022年10月13日-16日

場 所： 岐阜市立女子短期大学



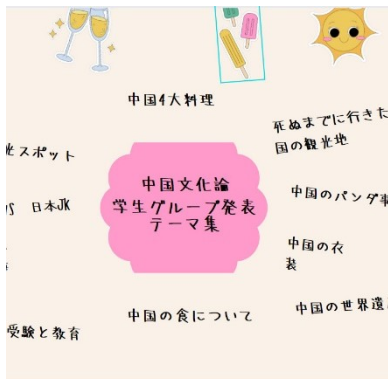
## 柳ヶ瀬サンデービルディングマーケットへの参加

岐阜市柳ヶ瀬商店街で、毎月第3日曜日に実施されている、サンデービルディングマーケットに参加した。本事業は、生活デザイン学科の授業（課題研究）の一環として、学生が商品をデザインし制作から販売まで経験することを目的とし実施した。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子/  
福村 愛美/太田 幸一  
開催日： 2022年10月16日  
場 所： 岐阜市柳ヶ瀬商店街



## 地域交流



### 高大連携事業 中国文化論カリキュラム

開催日：2022年4月-7月

担当教員：王張璋

岐阜市立岐阜商業高校11名は本学国際文化学科1年生33名と一緒に、高大連携授業「中国文化論」(7回)を受講し、勉強成果を基に中国文化について調査したものをそれぞれグループにて発表した。



### 生活デザイン学科特別講義 古谷誠章 「私たちは服を、家を、宇宙を重ね着している」

開催日：2022年10月25日

担当教員：畑中久美子 福村愛美

早稲田大学創造理工学部教授、有限会社ナスカ 代表取締役の古谷誠章先生をお招きして特別講義を行った。先生が体験された世界の心地の良い空間の紹介から、古谷先生の設計された建築まで重ね着に見立てて紹介をされた。参加者は学生82名、一般2名、他学科教員：2名であった。



### 多職種メディカルケアチーム医療教育(MMeCTE)

開催日：2022年10月27日

担当教員：吉川 亮平/長屋 郁子/黒木 由希子

岐阜大学・岐阜薬科大学・朝日大学・朝日大学歯科衛生士専門学校・平成医療短期大学と本学との共催で『多職種メディカルケアチーム医療教育(MMeCTE)』を行った。医師や看護師、栄養士などの医療に関連した職業をめざす学生がグループを作り、課題症例に取り組んだ。チーム医療について考える良い機会となった。



### 生活デザイン学科 特別講義 講師：森永邦彦 (ファッションデザイナー)

開催日：2022年11月8日

担当教員：中谷 友机子

森永邦彦氏は「アンリアルレイジ」ブランド創設者である。東京コレクションやミラノ・パリコレクションで数々の作品を発表され、世界的に活躍しているファッションデザイナーである。今回は『日常と非日常のあいだ』をテーマに森永氏の独創的な洋服づくりの概念、哲学等、ファッション製作の取り組みを御講義頂いた。

## 地域交流



### 岐阜市中心市街地の道路空間の活用について考える。

開催日：2022年11月25日 2023年1月5日

担当教員：畑中久美子

この取り組みは、岐阜市交通政策課と「地域・環境デザイン論」の授業で実施した。「歩きたくなるまちづくり」をキーワードに、岐阜市役所から岐阜駅前までの中心市街地のまち歩きをおこない、後日学生から気になる場所の道路空間の提案を行ない、岐阜市と意見交換した。



### 岐阜大学「森と美術」と本学「生活造形演習」の連携授業

開催日：2022年11月22日

担当教員：畑中久美子

岐阜大学応用生物科学部との連携協定で例年交流をおこなっている。生活造形演習では、岐阜大学位山演習林の間伐材を用いてスプーンを制作しているほか、岐阜大学柳戸試験林へ赴き、木のレクチャーを受けたり、薪割り、チェーンソー体験、「森と美術」履修者学生と成果物の発表会を行い、交流をおこなった。



### 「こよみのよぶね2022」1月の行燈作成

開催日：2022年12月22日

担当教員：畑中久美子

こよみのよぶねに課題研究畑中ゼミで参加して4年目になる。今年は1月の行燈を6名の学生と制作した。女性が初詣をしている姿の行燈を10月から12月まで制作した。冬至には長良川に1～12の行燈と制作チームが勢揃いし、協力しながら船に結んで浮かべた。



### 高大連携事業 初級中国語合同発表

開催日：2023年1月16日

担当教員：王張璋

岐阜市立岐阜商業高校(市岐商)との連携事業として、1月16日本学にて初級中国語合同発表を開催した。市岐商9名と本学国際文化学科1年生24名が中国語で自己紹介をスピーチした。本学にいる大連大学留学生4名が日本語で半年の学校生活の感想を発表した。

## 地域交流



### 高大連携事業 中級中国語合同発表

開催日： 2023年1月12日

担当教員：王張璋

岐阜市立岐阜商業高校(市岐商)との連携事業として、1月12日本学にて中級中国語合同発表を開催した。市岐商16名と本学国際文化学科2年生19名が中国語で自分の趣味や地元の文化の紹介などをスピーチした。



### 大垣ファッションフェスティバル デザイン画コンテストへの参加

開催日： 2023年2月18日

担当教員：柴田 佐和子

学校法人平野学園大垣ファッションフェスティバル実行委員会が主催するデザイン画コンテストへ生活デザイン学科ファッション専修の学生10名が参加した。最終審査会はオンライン形式で開催された。